

町政を問う



降雪時の持ち帰りはもっと大変!!

3月定例会での一般質問は、3月15日と16日に12人の議員が町政全般について質問を行いました。質問と答弁の要旨は次のとおりです。

一般質問の記事は、質問した議員の責任において作成したものです。

※QRコードでそれぞれのようにすが視聴できます



宝島社「田舎暮らしの本」2月号、「2023年版住みたい田舎ベストランキング」で総合4位に

厚生労働大臣は、使用済みおむつを所(園)から持ち帰りをなくするのは保護者の大きな



見塚 修議員

使用済みおむつを保育所(園)で処分を!! 保護者に対応を協議し、検討します

負担軽減。所(園)での仕分け業務がなくなる。またおむつを介しての腸管出血性大腸菌O・157やノロウイルスなどの感染可能性も指摘している。また新たに必要となる専用ゴミ箱購入に補助するとし、所(園)で処分することを推奨す

る方針を示した。所(園)で処分する考えとその費用はいくらか。

教育長 厚生労働大臣がこの方針を示した理由は、多くの自治体で使用済みおむつを保育所等で処分する方針を示していることや、質問のとおり理由によるものです。

おむつ処分の課題は、子供の体調把握、保管スペース、衛生面の管理、処分費用の財源確保などがあります。

第一義的には保護者に対応を協議し検討します。

町内の5保育所等での費用は約200万円です。



宝島社が発行する月刊誌「田舎暮らしの本」で住みたい田舎ベストランキングが発表され人口1万人〜2万人の自治体で総合4位となり、移住支援施策と実績が評価されたものと伺う。



東垣 典雄議員

移住支援が評価され全国第4位に 実績が評価されさらに取組を充実

① 移住定住支援ウェブサイトの充実をどう図るか。

② まちなか移住相談室の成果と充実をどう図るか。

③ 空き家バンク登録件数をどう増やすか。

町長 ① 移住支援サイトでは「暮らしを聞く」「暮らしを綴る」「働く」「住む」「育てる」などのコンテンツを備え、さらにインタビュー動画を追加しよりわかりやすくします。

② 利用者数は毎年約670人で気兼ねなく訪問することができるよう施設と好評で、令和5年度は移住スカウトサービスの記事掲載数を増やします。

③ 空き家の納税通知書を送付するとき空き家バンクを紹介しています。

令和5年度は空き家利活用促進支援補助金を拡充します。

